

『電熱オープンについて』

株式会社 川上鉄工所 技術開発課：山 茂敏

塗布乾燥プロセスに於いて、乾燥方式には熱風による対流乾燥、IR による輻射乾燥加熱ドラム等を利用した伝導乾燥等が多く用いられている。

なかでも IR を使用した輻射+対流による乾燥装置が増えているのも現状である。

本発表は輻射+対流を併せた弊社の電熱オープンについて述べさせて頂く。

電熱オープンはビニル壁紙等の製造現場で多く採用実績があり、IR による輻射加熱+対流加熱による発泡プロセスによりセルの均一性が良いとの評価を頂いている。

また電熱式の為、巾方向の温度コントロールが容易・短時間での発泡が可能で設備が短く出来る等の面でも熱風炉より優れているとの評価も頂いている。

電熱オープンは弊社に於いて新しい技術ではないが、ビニル系壁紙の製造・発泡プロセスを用い改めて紹介させて頂くと共に、ビニル系壁紙以外の分野の設備としても今後電熱オープンが市場でのニーズがあると考え今回の発表をさせて頂く。